
(仮称) 南薩地区新クリーンセンター施設整備・運営事業
入札説明書等の見直し修正分に関する質問への回答書【修正版】

令和2年7月10日

南薩地区衛生管理組合

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答																																	
1	要求水準書 (令和2年6月17日修正版)	18	第1部	第4章	第2節 1-1	(2) 計画ごみ量	<p>開始日が5ヶ月遅れることに伴い、様式第15号-3-2(別紙5)における令和6年度から令和26年度のごみ処理量(計画値)は、令和6年度の処理量(計画値)を当初計画値(35,366t/年)に7/12を乗じた値、最終年度となる令和26年の処理量(計画値)は当初計画値(28,863t/年)に5/12を乗じた値との理解でよろしいでしょうか。</p> <p>他の処理量に基づき記載する様式の項目についても、同様の考え方で記載するとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>処理量に基づき記載する様式の項目のうち、令和6年度の計画ごみ量と令和26年度の計画ごみ量は、以下の値とします。</p> <p>■エネルギー回収型廃棄物処理施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和6年度</th> <th>令和26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>17,995</td> <td>10,422</td> </tr> <tr> <td>(可燃ごみのうち、布類)</td> <td>78</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>破碎・選別処理後の可燃残渣</td> <td>1,094</td> <td>595</td> </tr> <tr> <td>し渣及び助燃剤</td> <td>1,001</td> <td>715</td> </tr> <tr> <td>可燃性粗大ごみ</td> <td>540</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,630</td> <td>12,026</td> </tr> </tbody> </table> <p>■マテリアルリサイクル推進施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和6年度</th> <th>令和26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不燃ごみ</td> <td>1,873</td> <td>1,078</td> </tr> <tr> <td>不燃性粗大ごみ</td> <td>93</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,966</td> <td>1,132</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和6年度	令和26年度	可燃ごみ	17,995	10,422	(可燃ごみのうち、布類)	78	44	破碎・選別処理後の可燃残渣	1,094	595	し渣及び助燃剤	1,001	715	可燃性粗大ごみ	540	294	合計	20,630	12,026	項目	令和6年度	令和26年度	不燃ごみ	1,873	1,078	不燃性粗大ごみ	93	54	合計	1,966	1,132
項目	令和6年度	令和26年度																																							
可燃ごみ	17,995	10,422																																							
(可燃ごみのうち、布類)	78	44																																							
破碎・選別処理後の可燃残渣	1,094	595																																							
し渣及び助燃剤	1,001	715																																							
可燃性粗大ごみ	540	294																																							
合計	20,630	12,026																																							
項目	令和6年度	令和26年度																																							
不燃ごみ	1,873	1,078																																							
不燃性粗大ごみ	93	54																																							
合計	1,966	1,132																																							
2	要求水準書 (令和2年6月17日修正版)	18	第1部	第4章	第2節	(2) 計画ごみ量	<p>運営開始が令和6年9月からに変更されたことから、エネルギー回収型廃棄物処理施設の本事業における令和6年度の計画ごみ量は20,630t(35,366t÷12ヶ月×7ヶ月、小数点以下四捨五入)と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>同様に令和26年度の処理量は、12,026t(28,863t÷12ヶ月×5ヶ月、小数点以下四捨五入)と考えて宜しいでしょうか。</p>	No. 1の回答を参照してください。																																	

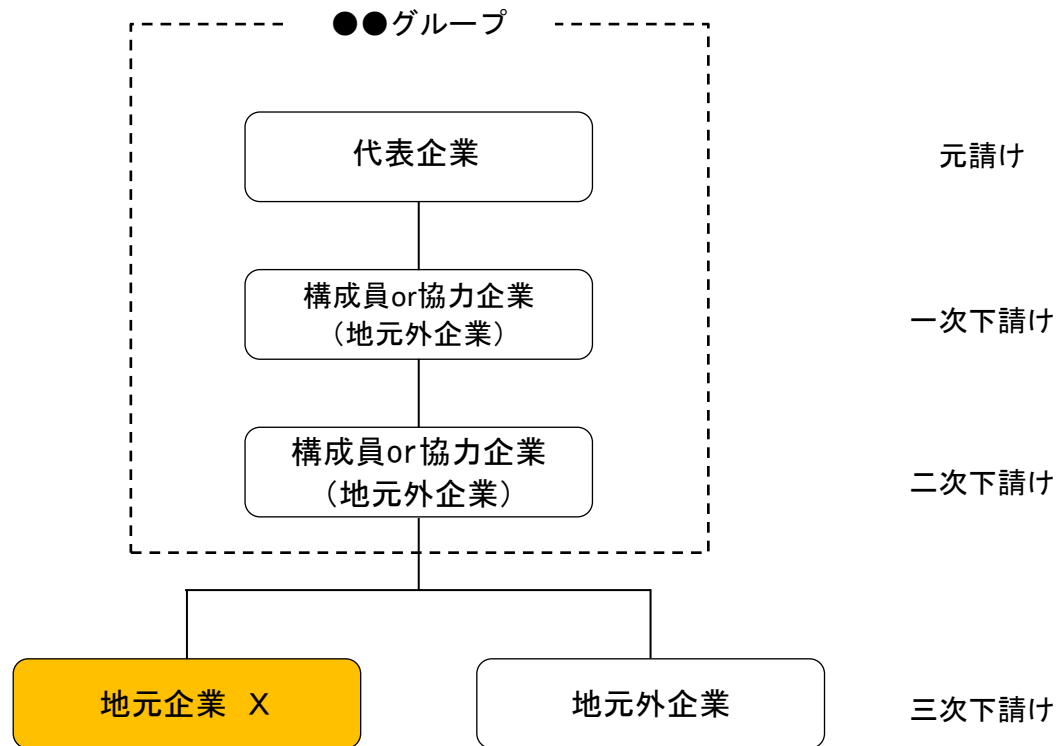
No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
3	要求水準書 (令和2年6月17日修正 版)	25	第1部	第4章	第2節	(2)計画ごみ 量	運営開始が令和6年9月からに変更されたことから、マテリアルリサイクル推進施設の本事業における令和6年度の計画ごみ量は1,873t (3,210t ÷ 12ヶ月 × 7ヶ月、小数点以下四捨五入) と考えて宜しいでしょうか。同様に令和26年度の処理量は、1,078t (2,587t ÷ 12ヶ月 × 5ヶ月、小数点以下四捨五入) と考えて宜しいでしょうか。	No. 1の回答を参照してください。
4	要求水準書 (令和2年6月17日修正 版)	18	第1部	第4章	第2節	1 エネル ギー回収型 廃棄物処理 施設の基本 事項 (2)計画ごみ 量	令和6年度と令和36年度の計画ごみ量は、月変動係数などを考慮しないで、令和6年度は7ヶ月/12ヶ月、令和36年度は5ヶ月/12ヶ月として計画ごみ量を考えてよろしいでしょうか。	No. 1の回答を参照してください。
5	要求水準書 (令和2年6月17日修正 版)	36	第2部	第1章	第3節 1	工事(5)	第1回質問回答において、「造成工事（調整池、災害廃棄物仮置場、搬入道路を含む）の完了時期は、令和3年5月頃の予定です（No2-6）」とありましたが、造成工事も事業期間に伴い変更となるのでしょうか。	造成工事（調整池、災害廃棄物仮置場、搬入道路を含む）は、令和3年5月頃の完了を目指しています。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
6	様式集 (Excel版) (1)		様式第 15号- 1-7	(別紙 1)		1. 地元企業 に係る貢献 金額 (1)本店又は 本社 ①地元企業 への工事発 注 ②地元企業 活用、資材 調達(地元 企業への発 注) ※3	設計・施工期間(令和2~5年度)に おける『地元企業への発注額として 計上できるのは、二次下請までとす る。』とは参加資格確認申請時の企 業グループ(構成員及び協力企業)か らの発注先を一次下請と考えて計上 してよろしいでしょうか。	建設請負事業者からの発注先を一次下 請けとします。 例えば、【別紙1】地元企業への工事 発注等の考え方に示す地元企業Xは、 企業グループ内の構成員又は協力企業 の下請けですが、三次下請けとなるた め、計上できません。 なお、共同企業体の中に地元企業を含 む場合は、【別紙2】特定建設工事共 同企業体における地域貢献金額の加算 対象の範囲についてを参照してくださ い。 また、運営期間は、運営事業者(S P C)からの発注先が一次下請となりま す。
7	様式集 (Excel版) (1)		様式第 15号- 2-1	(別紙 1)		④用役内訳 (年間)の電 力関係(令和 6年度)	④用役内訳(年間)の電力関係(令和 6年度)と記載がありますが、令和6 年度は7ヶ月分となり1年間分 (12ヶ月分)となりませんが、令和 6年度(7ヶ月)の記載と考えてよ ろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	様式集 (Excel版) (2)						様式第13号-1についても、見直した ものをご提示いただけないでしょ うか。	「入札説明書及び要求水準書の修正箇 所一覧表」を反映した様式集(Excel 版)(2)を組合ホームページにて公 表します。
9	様式集 (Excel版) (2)		様式第 13号-1				ご提示いただきました「入札説明書 及び要求水準書の修正箇所一覧表」 の修正内容に基づき、【設計図書仕 様内容(記入表)】の修正箇所は赤字 で取り消し線を記載するとともに、 変更内容を記入するとの理解してよ ろしいでしょうか。	No. 8の回答を参照してください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容	回答
10	入札説明書等に関する質問への回答書（第1回）	8	1-32				<p>質問回答の内容の中で「表紙のみに構成企業名を記入する方法」は「可」と回答を頂いていますが、「構成企業名」は様式第15号の技術提案書の表紙同様に「グループ名」を記入するという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>また、「技術提案書」及び「添付資料」も同様に正本は表紙のみに「グループ名」を記入するということがよろしいでしょうか。</p>	<p>不可とします。</p> <p>入札説明書（修正版）P.34（5）に記載のとおり、提案書のうちの正本1部については、表紙及び表紙以外の各様式において企業名を明らかにしてください。</p> <p>なお、正本に構成企業の凡例をつける対応も可とします。</p> <p>ただし、記入するスペースの確保が困難な場合は、表紙のみに構成企業名を記入する方法か、受付グループ名を削除して構成企業名を記入する方法を可とします。</p>

【別紙1】 地元企業への工事発注等の考え方

(凡例)



地元企業Xは、企業グループ内の構成員又は協力企業の下請けですが、三次下請けとなるため、計上できません。

【別紙2】 特定建設工事共同企業体における地域貢献金額の加算対象の範囲について

